

看護師特定行為研修の開催状況

-コロナ禍での安全な研修をめざして-

獨協医科大学 SDセンター

○永井睦子、井上宗典、早田美穂、
円谷亮二、飯村礼華、廣瀬紗彩、
豊田訓子、梅田奈津美、江口啓子
斎藤裕、仁戸部富恵、種市洋

獨協医科大学

看護師特定行為研修制度の創設

2015年10月施行

- ★2025年に向けて、在宅医療・チーム医療の推進を図っていくために、**診療の補助**を行う看護師を養成し確保していく必要がある
- ★「地域における医療および介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」において、手順書により**38の特定行為**を実施する**特定看護師**を計画的に養成する

獨協医科大学

特定行為研修の指定研修機関

★2015年10月 **14**機関が承認・研修開始(1~21区分)
大学、大学院、大学病院、病院等

★2020年8月現在 **全国222**機関
栃木県では2機関
自治医科大学(20区分・1パッケージ)
獨協医科大学(21区分・4パッケージ)

獨協医科大学

獨協医科大学SDセンターでの 看護師特定行為研修の開始

- ★2019年5月 厚生労働省医政局に申請
↓
- ★2019年8月 医道審議会で承認
↓
- ★**2019年10月** 看護師特定行為**研修の開始**
↓
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連
- ★2020年2月 **21区分38特定行為・4パッケージ**
すべて承認!!

獨協医科大学

看護師特定行為研修の概要

共通科目250時間(必修・6か月) e-learning、演習・実習・試験
 特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につける

共通科目	時間数
臨床形態生理学	30時間
臨床推論	45時間
フィジカルアセスメント	45時間
臨床薬理学	45時間
疾病・臨床形態概論	40時間
医療安全学	45時間
特定行為実践	
合計	250時間

区分別科目(選択・6か月) e-learning、演習・OSCE・試験
 実習…各行為5症例
 特定行為区分21区分(38行為)、4パッケージから選択

獨協医科大学

進捗表 (4月開講の場合)

■ 共通科目

4月	5月	6月	7月	8月	9月
e-learning			試験	演習	実習

■ 区分別科目

10月	11月	12月	1月	2月	3月
e-learning		試験	演習	実習	

※区分別科目の実習時間は、選択した区分によって変動いたします

獨協医科大学

特定行為区分(21)・特定行為(38)

	特定行為区分 (21)	特定行為(38)
1	呼吸器関連 (気道確保に係るもの)	①経口用気管チューブ、 又は経鼻用気管チューブの位置の調整
2	呼吸器関連 (人工呼吸療法に係るもの)	②侵襲的陽圧換気の設定の変更
		③非侵襲的陽圧換気の設定の変更
		④人工呼吸管理がなされている者 に対する鎮静薬の投与量の調整
3	呼吸器関連 (長期呼吸療法に係るもの)	⑤人工呼吸器からの離脱
		⑥気管カニューレの交換
4	循環器関連	⑦一時的ペースメーカーの操作及び管理
		⑧一時的ペースメーカーリードの抜去
		⑨経皮的心肺補助装置の操作及び管理
		⑩大動脈内バルーンポンピングからの 離脱を行うときの補助の頻度の調整

獨協医科大学

特定行為区分(21)・特定行為(38)

	特定行為区分 (21)	特定行為(38)
5	心嚢ドレーン管理関連	⑪心嚢ドレーンの抜去
6	胸腔ドレーン管理関連	⑫低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更
		⑬胸腔ドレーンの抜去
7	腹腔ドレーン管理関連	⑭腹腔ドレーンの抜去 (腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む)
8	ろう孔管理関連	⑮胃ろうカテーテル
		若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換
9	栄養に係るカテーテル管理関連 (中心静脈カテーテル管理)	⑯膀胱ろうカテーテルの交換
		⑰中心静脈カテーテルの抜去
10	栄養に係るカテーテル管理 関連 (末梢留置型中心静脈 注射用カテーテル管理)	⑱末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入

獨協医科大学

特定行為区分(21)・特定行為(38)

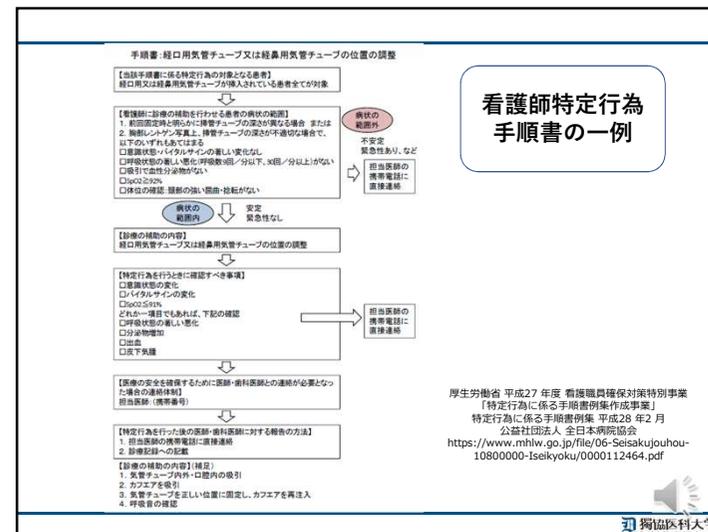
特定行為区分 (21)	特定行為(38)
11 創傷管理関連	⑰褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 ⑱創傷に対する陰圧閉鎖療法
12 創部ドレーン管理関連	⑲創部ドレーンの抜去
13 動脈血液ガス分析関連	⑳直接動脈穿刺法による採血 ㉑橈骨動脈ラインの確保
14 透析管理関連	㉒急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理
15 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	㉓持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 ㉔脱水症状に対する輸液による補正
16 感染に係る薬剤投与関連	㉕感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与
17 血糖コントロールに係る薬剤投与関連	㉖インスリンの投与量の調整
18 術後疼痛管理関連	㉗硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整

特定行為区分(21)・特定行為(38)

特定行為区分 (21)	特定行為(38)
19 循環動態に係る薬剤投与関連	㉘持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 ㉙持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整 ㉚持続点滴中の降圧剤の投与量の調整 ㉛持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 ㉜持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
20 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	㉝抗けいれん剤の臨時的投与 ㉞抗精神病薬の臨時的投与 ㉟抗不安薬の臨時的投与
21 皮膚損傷に係る薬剤投与関連	㊱抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整

領域別パッケージ

在宅・慢性期領域パッケージ	4行為 ⑥ ⑮ ⑲ ⑳
外科術後病棟管理領域パッケージ	15行為 ① ② ③ ⑥ ⑫ ⑬ ⑭ ⑰ ⑱ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝
術中麻酔管理領域パッケージ	8行為 ① ② ⑤ ⑮ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝
救急領域パッケージ	9行為 ① ② ③ ④ ⑤ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝
外科系基本領域パッケージ 2020年10月より	7行為 ⑰ ⑲ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝
集中治療領域パッケージ (新) 2021年 4月より	10行為 ① ② ④ ⑤ ⑦ ⑱ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟
精神・栄養ケアモデル (新) 2021年 4月より (獨協独自)	5行為 ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟



コロナ禍における研修の実際



獨協医科大学

看護師特定行為 研修生

	研修期間	研修生	大学 病院	埼玉 医療 センター	日光 医療 センター	修了者	
1期生	2019年10月～ 2020年 9月	11名	4名	3名	2名	11名	
2期生	2020年 4月～ 2021年 3月	18名	3名	1名	1名	-	共通科目修了 区分別実習中
3期生	2020年10月～ 2021年 9月	13名	3名	1名	0名	-	共通科目履修中
4期生	2021年 4月～ 2022年 3月	募集中					
		42名	10名	5名	3名	11名	



獨協医科大学

看護師特定行為 コロナ禍での研修の状況

	研修期間	共通科目 演習	区分別科目 演習	OSCE	実習
1期生	2019年10月～ 2020年 9月	感染予防対策 集合研修	テレビ会議 (Teams)	外部評価者へ 配信 外部施設で 実施	自施設での 実習
2期生	2020年 4月～ 2021年 3月	感染予防対策 集合研修	感染予防対策 集合研修	感染予防対策 集合研修 外部施設で 実施	獨協職員以外 の研修生の 受け入れ延期
3期生	2020年10月～ 2021年 9月	感染予防対策 テレビ会議 (Teams)			自施設での 実習(予定)
4期生	2021年 4月～ 2022年 3月				

赤字:研修方法等の変更



獨協医科大学

コロナ禍における研修の実際 講義：e-learning



各自で学習をすすめ
ていくことができた



獨協医科大学

コロナ禍における研修の実際
 演習 : 感染予防対策を徹底しての
 集合研修(2期生)

マスク着用・手指衛生・体温測定

1テーブル1人!!



グループは3人!!



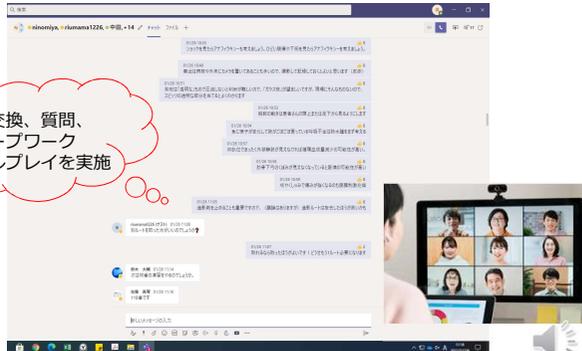
コロナ禍における研修の実際
 演習 : テレビ会議 (Microsoft Teams)
 3期生



1人1画面!!



コロナ禍における研修の実際
 演習 : テレビ会議 (Microsoft Teams)

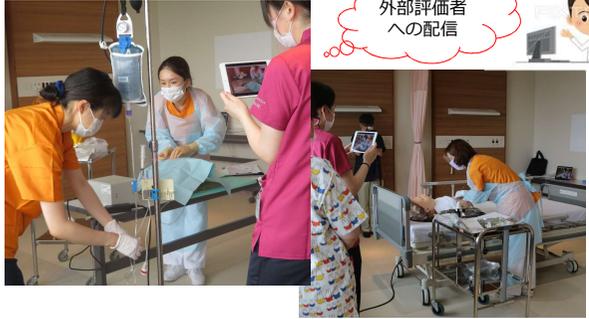


意見交換、質問、
 グループワーク
 ロールプレイを実施



コロナ禍における研修の実際
 OSCE : 外部評価者へ配信 1期生
 (Microsoft Teams)

外部評価者
 への配信




コロナ禍における研修の実際
OSCE :内部評価者からの評価 1期生

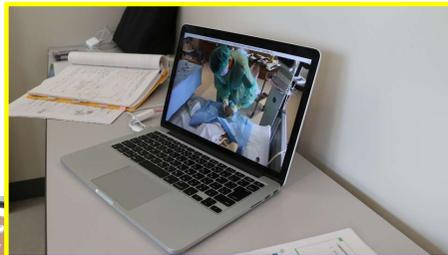


外部評価者からはWEBでコメント



コロナ禍における研修の実際
OSCE :外部施設からの配信 1期生
(Microsoft Teams)

SDセンターに配信されたOSCEの様子



外部施設からの配信



コロナ禍における研修の実際
OSCE :血流のない壊死組織の除去
2期生



感染予防対策を徹底しての実施



コロナ禍における研修の実際
実習 :特定行為ごとに実技5症例

術中麻酔管理パッケージをとります!!



「緊急事態宣言」後の対応
(2021年1月7日)

獨協医科大学「新型コロナウイルス感染症
対策のための基本方針」 「レベル3」

↓

2期生【区別特定行為】 実習
大学病院の学外研修生の受け入れを延期

3期生【共通科目】 演習・実習・試験
テレビ会議 (Microsoft Teams) により実施



看護師特定行為研修開催の成果

感染症対策の徹底 ⇒ 発症なく研修を進行

感染症対策の徹底 ⇒ 休講なく研修を進行

感染症対策の徹底 ⇒ テレビ会議システム
を活用しての研修の進行
演習・試験・OSCEの運営方法の確立

↓



看護師特定行為研修開催の成果

1期生11名全員の修了

2020年9月30日



コロナ禍での安全な研修の運営

研修生の
意欲的な姿勢 ↔ 指導医師の
理解と協力

↑ ↓

研修運営
方法の工夫

徹底した感染予防対策



今後の安全な研修の運営に向けて

職業実践力育成プログラム 認定!!

Brush up Program for professional

文部科学省 2020年12月23日

救急領域パッケージ
在宅・慢性期領域パッケージ
外科術後病棟管理領域パッケージ
精神・栄養ケアモデル



Brush up Program
for professional

獨協医科大学

今後の安全な研修の運営に向けて

全国の緊急事態宣言の解除を願って

徹底した感染予防対策のもと

研修生同志の交流・情報交換

指導医師からの直接指導が

可能な研修環境を

整えていきたい

獨協医科大学

文献

- 特定行為に係る看護師の研修制度の概要 厚生労働省医政局
看護課 看護サービス推進室
<https://www.jssoc.or.jp/other/info/info20190315-02.pdf>
- 厚生労働省 平成27年度 看護職員確保対策特別事業 「特定
行為に係る手順書例集作成事業」 特定行為に係る手順書例
集 平成28年2月 公益社団法人 全日本病院協会
<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10800000-Iseikyoku/0000112464.pdf>

獨協医科大学